

# 日本史特殊講義7B－Ⅱ

科目ナンバリング JPH-214  
選択必修 2単位

小山 俊樹

## 1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、近現代における日本政治史を扱う。具体的には、第一次世界大戦後から満州事変にいたる諸動向を、日本政治の特質、および対外関係、経済情勢、社会変動などの視点から講義し、現代に通じる課題を提起していく。

## 2. 授業の到達目標

受講生各位が近現代日本の歴史に関心をもち、大正～昭和初期の政治・外交・経済・社会のうごきを説明できるようになること。

## 3. 成績評価の方法および基準

試験の成績を重視して、総合的に評価する。

## 4. 教科書・参考文献

教科書

深谷幸治ほか編 大学でまなぶ日本の歴史 吉川弘文館

参考文献

升味準之輔 日本政治史3 政党の凋落、総力戦体制 東京大学出版会

伊藤之雄 政党政治と天皇 講談社

有馬学 「国際化」のなかの帝国日本 中央公論新社

## 5. 準備学修の内容

参考文献や、関連事項を扱う書籍を読み進めること。基本事項確認のため、概説書を参照してもよい。

## 6. その他履修上の注意事項

本講義は、細かい年代や事象の暗記を目的とするものではない。講義内容をもとに思考を重ね、自分自身の感想を持つようにしてほしい。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス 講義内容などについて(LMS上にて実施)
- 【第2回】 世界大戦後の国際環境
- 【第3回】 政党政治の中断
- 【第4回】 関東大震災
- 【第5回】 第二次護憲運動
- 【第6回】 普通選挙法の成立と政党政治の定着
- 【第7回】 大戦後の不況・金融恐慌
- 【第8回】 田中義一内閣の内政と外交
- 【第9回】 「憲政の常道」と二大政党政治
- 【第10回】 政権交代と世界大恐慌
- 【第11回】 ロンドン海軍軍縮条約
- 【第12回】 「国家改造運動」の胎動
- 【第13回】 中国ナショナリズムと満洲問題
- 【第14回】 満洲事変前夜
- 【第15回】 講義のまとめ／最終日試験